



箕輪進修高校 進路指導室

2012. 11. 29

3, 4年生用 No.63



## 人間気持ちの問題

皆さんに何かをやらせようとするときに「僕には出来ない」と決めつけそれ以上やろうとしない

ということがありがちです。

では、「本当に出来ないのか」、「出来ないと言ってるだけじゃないか」、「まだ何もやっていないじゃないか」と思うことが少なくありません。

実際にやってみると結構出来るということは一般によくあることです。人は普段から自分の能力の全てを出し切っているわけではありません。**追い込まれてはじめて湧いてくる力や知恵は人間誰もどこかにはあるはず**です。

**自分を甘やかすのではなく、時には自分で自分を追い込むことは必要**です。そういう経験を多く積んだ者ほど自分の潜在的能力を見つけ出し自信を持ちさらに自分を伸ばせるものです。要は気持ちの問題という部分が少なからず有ります。**嫌なことや面倒なことから逃げて自分を甘やかしていると進歩はありません**。皆さんのよく知っているスターと呼ばれる人達は一日の睡眠時間が2～3時間という話もよく聞くことです。一流のスポーツ選手や世の中で活躍している人の多くは、自分に厳しく自分を鍛え抜いているはずです。皆さんも「出来ない」という前に、自分でやろうとする姿勢を持ちたいものです。

出来ぬと思えば  
なにごとにも出来ませぬ。

意外と人というものは  
底力を秘めているものです。

(密命(23)仇敵 決戦前夜、  
佐伯泰英)

## 聞くは一時の恥知らぬは一生の恥

世の中に出ると、自分の知らないことが沢山あります。特に就職する人は会社に入っても分からないことだらけのはずです。そんな場面に出会った時皆さんならどうしますか。聞くのが恥ずかしくて、聞かずに自分の判断で機械を動かしたらとんでもない誤作動を起こし機械を壊したり、不良品を出したら大変です。

知らないことを人に聞くのは、そのときは恥ずかしいと思っても、聞かなければ、思わぬ事故を起こしたり、そんな大げさなことにならなくても一生知らぬまま過ごすことになるので、そのほうが恥ずかしいことです。**知らないことを恥ずかしがったり知ったかぶったりせずに、素直に聞いて学ぶべき**でしょう。

ただし同じことを何度も聞いていると「以前に教えたはずだ」とお叱りを受けることもあり得ます。しかし**聞かずに失敗するよりも、分からないことは恥を忍んでもきちんと聞くことが大切**です。**一度聞いたことはきちんとメモをとっておく**等の心がけも必要でしょう。

また何でも聞けば良いというものでもありません。自分で考えれば分かることは自分で考えようとすることも必要です。

若い内は知らないことを聞くことは決して恥ずかしいことではありません。知らないことはきちんと聞き分らせることが大切です。

